

「アイデア」と「つながり」で 苦難を乗り越える

あだちから新聞

コロナ禍の中でも、まちのため、誰かのために“何かしよう”という熱い思いを持つ区民や企業がつながり、苦難を乗り越えようとしています。深刻なマスク不足を解消するため、地元企業が連携してあだち産マスクを製作。休校で給食が食べられない子どもたちの自宅へ、お弁当を届ける。あだち産の野菜を販売し、あだちの農家を応援する…足立区では、コロナ禍で新たな一歩を踏み出した人たちの声を集め、「あだちから新聞」を発行しました。

🔦 今日からできること

- 自分のできることで、まちや人を応援しよう
- 他の人や企業とつながろう

あだちから新聞



コロナ禍だからこそ つながる

子どもの未来プラットフォーム

子ども食堂や子どもの居場所等を運営している団体は多い。個々がつながることで、課題解決に向けた協創の芽を育てていくために交流会を行うなど、子どもの未来プラットフォームを展開しています。コロナ禍の令和2年度は、オンライン交流会を4回開催し、それぞれの活動や課題を共有しました。

子どもの未来
プラットフォーム



「あだち子どもの未来 応援基金」ができました!

🌟 未来へつなぐあだちプロジェクト

子ども食堂や子どもの居場所等、子どもの健やかな成長を支援する団体や、児童養護施設等から単立つ若者を支援していきます。子どもの未来のために、基金への寄付をお願いします。

あだち子どもの
未来応援基金



あだち 協創NEWS



はじまりは
あだち

発行：2021年3月

身近なことから あだちを変える

家のごみ拾うこと。
路地に面した窓の下に花の小鉢を置くこと。
趣味の写真でまちの魅力を発信すること。
好きな料理の腕を生かし仲間と子ども食堂を開くこと。
地域のまちづくりグループに加わること。

協創にはさまざまな形があります。
一人ひとりの小さな行動がつながり、
積み重ねることでもちの課題を解決し、
もっと素敵なあだちを創るから。
はじめてみませんか?あなたにできることから。

路地裏寺子屋「rojicoya(ろじこや)」 詳しくは中へ



ひとり親家庭に食を届ける

フードパントリー

子どもの貧困が問題視される一方、支援の輪も広がっています。その取組みの一つが、ひとり親家庭などに食品を提供するフードパントリー。区内でもフードパントリーの活動を行う団体が増え、企業や個人から集めた食品を提供し、子どもたちの食生活を支援。一人ひとりの行動は小さくてもつながることで大きな課題を乗り越える力になっています。

💡 今日からできること

- 活動団体の手伝いをしよう
- 余った食品を寄付しよう



まちの魅力を発信

知らない路地の映画祭

足立区にはまだまだ知られていない魅力がたくさんあります。たとえば路地。さまざまな角度から「路地」を切り取り、短編映画を制作し、まちで上映会も開催している「知らない路地の映画祭」。映画を媒介に、まちの人がつながり、まちの魅力を発信しています。

💡 今日からできること

- 足立区の好きなどころを自慢しよう
- 活動グループに参加してみよう
- まちの魅力をSNSなど自由な媒体で発信してみよう

知らない路地の映画祭



コロナ禍の 中小事業者を支援

あだち★元気つながるプロジェクト

地域の写真館が足立成和信用金庫とコラボしてあだちの魅力ある企業を撮影してきた「あだち★元気つながるプロジェクト」。新型コロナウイルスの影響により売り上げが減少し苦境に陥る地元飲食店をポスターで応援。全国の信用金庫と企業が協力して飲食店を応援する「つながろうプロジェクト」とも連携して、テイクアウト情報を提供しています。

💡 今日からできること

- テイクアウトで購入してお店を応援しよう
- 友人にお店を紹介してみよう

あだち★元気つながるプロジェクト



あなたの力が あだちの力に ～協創～

空き家が話題のスポットに

せんつく

空き家の増加が問題視される中、時間を重ねた建物ならではの魅力を生かしたスポットが生まれています。千住で10年以上空き家だった民家をシェアスペースとしてリノベーションし、飲食店やバン教室が入居する「せんつく」では、定期的にイベントを行うなど地域の交流の場づくりも。空き家はまちにとっての課題ですが、若い世代には魅力的なチャレンジの場。つながることで困難を乗り越える活動が生まれています。

💡 今日からできること

- イベントに参加してみよう
- 同じ思いを持つ人とつながってみよう

せんつく



つながりからはじまる

路地裏寺子屋「rojicoya(ろじこや)」

書やお花など、和文化を子どもたちへ継承したいという思いで活動する「和文化継承委員会まほろば」。空き家となっていた古民家を、メンバーも一緒になってリノベーションし、和カフェとして rojicoya を運営。それぞれのスキルや人脈を活かしワークショップやイベントを開催しています。

💡 今日からできること

- 自分のスキルを活かしてみよう
- 人とつながってみよう

路地裏寺子屋
「rojicoya(ろじこや)」



「美しいまち」は 「安全なまち」

ビューティフル・ウィンドウズ運動

令和2年の区内の刑法犯認知件数は戦後最少の3,693件を記録し、体感治安も過去最高に。この結果を生んだのは、足立区総ぐるみの協創力です。足立区では、「美しいまち」をつくることで犯罪を抑止しようという独自の運動を展開。花の育成や道路の掃除など一人ひとりができることを実行し、大きな成果をあげています。区の呼びかけにより協働からはじまった活動が広がり、協創へと進化しています。

💡 今日からできること

- 公園の花壇の手入れをするグループに参加してみよう
- 自宅の玄関やお店の入口に花を置こう
- 家の前の道を掃除しよう

ビューティフル・ウィンドウズ運動

